

研究課題番号	1CN-2207
研究課題名	林地へのバイオ炭施用による CO2 放出の削減と生態系サービスの強化に関する研究
研究実施期間	令和4年度～令和6年度
研究機関名	早稲田大学
研究代表者名	吉竹 晋平

1. 委員の指摘及び提言概要

林地へのバイオ炭散布の有効性が、様々な角度から定量的に検討されていることを評価する。とはいえ、以下の点が疑問点として残る。たとえば、研究前からの施用区があるにしても、数年程度の短期的期間で、確実性のある大きな研究成果は期待しにくいのではないか、社会実装の観点で具体的に研究期間中に何をどこまでやろうとしているのか明確にできないか、どのようなタイミングで社会実装（ガイドライン等）できるのか、気候変動対策として広く活用されるためには経済性の評価をどう取り込むか（コストと効果の試算）、などである。本課題の成果であるバイオ炭散布の手法が、今後社会実装していくべきアプローチかどうかの判断に資する情報となることを期待する。

2. 採点結果

評価ランク：A